

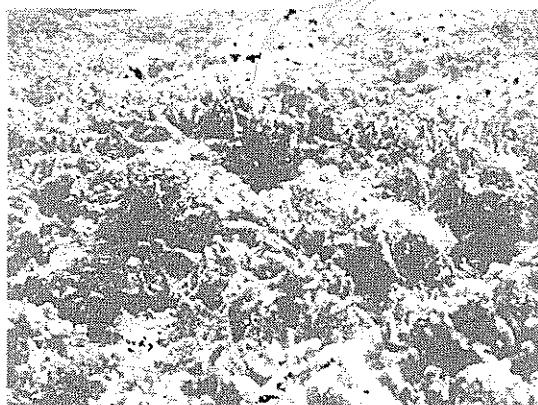
8. カタメンキリンサイの移植実験

新規水素供給施設の栽培実験

今年度は移植を行なわなかったので、一昨年度及び昨年度に移植したものとの経過を報告する。

1980年6月に移植したものは、1983年2月の調査時まで2年半を経過しており、移植場所には定着して、一部（特に囲い網にからみついたものなど）はよく繁茂しているが、全体的に生育が悪く、周囲への拡散もみられない。

一方、1981年7月のものは、移植場所及びその周辺に定着してかなりの大きさ（大きいもので、径40cm位の団塊）に成長している（図6）。



カタメンキリンサイの藻体



繁殖場所：新規水素供給施設の栽培実験用

図6(4) カタメンキリンサイの移植後の状況							
0.61	0.61~0.62	0.62~0.63	0.63~0.64	0.64~0.65	0.65~0.66	0.66~0.67	0.67~0.68
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.001	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66
0.001	1.61	1.61	1.61	1.61	1.61	1.61	1.61
1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67
0.001	2.66	2.66	2.66	2.66	2.66	2.66	2.66
2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
0.001	3.66	3.66	3.66	3.66	3.66	3.66	3.66